

平成26年度 当初予算要求の概要

局・区名

建設局

要求総額

43,030

百万円

(対前年度予算 + 34.1 %)

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

局区予算要求方針

建設局では、道路・河川・公園といった市民生活に欠かせない都市基盤の維持管理及び整備を行っています。平成26年度の予算要求にあたっては、国の防災・安全交付金や社会資本整備総合交付金などの財源の確保に努め、「**防災・減災**」の視点を重点におきながら、以下の点を中心にした予算要求を行います。

市民が安全・安心で快適に暮らす元気なまち堺をめざす取り組み

限りある資源(人材・財源等)を有効に活用しながら、既存の道路・河川・公園などの都市基盤の耐震化及び老朽化対策などの維持管理を効率的に進めます。また、途切れている道路交通網の整備を促進するなど災害時における緊急輸送路やその代替機能となる道路、一次避難地としての公園施設の整備を進め、市民生活の安全・安心に区役所と連携しながら努めていきます。

堺ならではの地域資源を生かした取り組み

鉄砲鍛冶の技術を受け継ぐ自転車産業、多くの自然が残る南部丘陵などの地域資源を生かし、人と環境にやさしいまちづくりやまちの魅力向上に取り組んでいきます。

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 都市基盤の維持管理

- 橋りょうの耐震強化及び長寿命化修繕事業 3,952 百万円
取組内容 東日本大震災を踏まえ緊急交通路に架かる橋りょうなどの耐震化及び長寿命化修繕事業を行っています。平成26年度は新たに堺市で最も橋長の長い大浜高架橋などの耐震強化・長寿命化修繕工事に着手します。
- 歩道や都市公園等のバリアフリー化の推進 368 百万円
取組内容 道路や都市公園などにおいてバリアフリー化を実施することで、誰もが移動しやすく、安全・快適で活力のあるまちづくりをめざします。特に平成26年度はJR堺市駅東側改札外にエレベーターを設置し、駅利用者及び周辺住民の安全性・利便性の向上を図ります。
- 大雨による水害防止対策 240 百万円
取組内容 降雨時における治水安全度を向上させるため、堺市の管理河川及び水路の改良工事を行います。平成26年度は、平成25年度に引き続き狭間川の改修工事、美原区木材通の雨水施設改修工事等を行います。
- ・ 地域整備事務所における道路・橋りょうの維持・補修・改良・交通安全対策事業 4,092 百万円
取組内容 西部・北部・南部の各地域整備事務所において道路・橋りょう等の維持・補修などを実施するための経費です。限りある資源(人材・財源等)を有効に活用しながら、老朽化対策などの維持管理を進めていきます。
- ・ 公園維持管理事業 1,922 百万円
取組内容 既存の公園施設を効率的に維持管理するとともに、老朽化した公園施設の改修を行います。また、一次避難地の機能を有する公園に防災トイレの設置を行います。

2 都市基盤の整備

- ◎ 南花田鳳西町線の整備 56 百万円
取組内容 堺市の道路ネットワークにおける環状軸を形成する重要な幹線道路であり、災害時に広域避難地への避難路として機能する、都市計画道路南花田鳳西町線の整備を行うため、平成26年度は金岡・白鷺地区において構造物予備設計及び境界確定測量、上・草部地区において平成27年度の事業認可に向けた道路予備設計を行います。

- 阪神高速道路大和川線事業及び大和川高規格堤防と土地区画整理事業の一体的整備の推進
18,698 百万円
取組内容 阪神高速道路大和川線は、平成28年度末の本線供用開始に向け、各工事委託区間で事業のピークを迎えます。また、大和川高規格堤防と土地区画整理事業の一体的整備については、平成27年度の土地区画整理事業の都市計画決定に向けた手続きを進めるとともに、先行して移転先を整備するための種地を確保するため、上下水道局所有地を取得します。
- 新堀公園・登美丘南公園・西除川広場の整備
105 百万円
取組内容 防災に資する身近な公園として、新堀公園において公園用地である池の底のヘドロ改良工事を実施するとともに、登美丘南公園、西除川広場の整備に取り組みます。
- ・ 南海本線連続立体交差事業
1,801 百万円
取組内容 南海本線の石津川から高石市境まで2.7kmの区間において鉄道の高架化及び側道・駅前線の整備を行います。特に平成26年度は鉄道を高架化する工事に先立つ仮駅舎や仮線の工事に着手します。
- ・ 大阪河内長野線の整備
792 百万円
取組内容 堺市の東部を南北に貫き大阪市や大阪狭山市に接続する重要な幹線道路である大阪河内長野線の整備のうち、平成26年度は南余部・北野田地区での用地の取得、道路築造工事などに取り組み、防災機能の強化と地域の活性化を図ります。

3 堺ならではの地域資源を生かした取り組み

- ◎ (仮称) 堺市自転車のまちづくり推進条例の制定及び啓発
22 百万円
取組内容 平成26年6月に条例を制定するとともに、市民に条例を周知し、自転車を利用しやすいまちづくりの推進に向け、積極的な広報PRを行います。
- コミュニティサイクル事業
109 百万円
取組内容 平成26年4月に中百舌鳥駅前での共用自転車の利用を開始し、平成26年度中に文化観光拠点での整備も行うことで、さらなる利便性の向上を図ります。
- 自転車通行環境整備事業
303 百万円
取組内容 「自転車のまち堺」にふさわしい都市環境づくりを進めていくため、自転車の通行環境の整備を行います。特に平成26年度は府道堺狭山線の自転車道の整備(平成25年度の継続)、宮山台茶山台線(平成25年度の継続)や錦南宗寺線(新規)などの自転車レーンの整備工事等を実施します。
- 南部丘陵における緑地保全事業
24 百万円
取組内容 堺市内でも貴重な緑の一つである南部丘陵において、市民の環境意識の向上や市民・事業者との協働による環境共生のまちづくりを推進します。特に、平成26年度は緑地保全制度の指定、指定緑地への維持管理等の支援に取り組みます。
- ・ 大仙公園の整備と魅力向上のための事業
415 百万円
取組内容 堺市のシンボルパークである大仙公園の効率的な維持管理を行うとともに、世界文化遺産推進室と連携し、平成26年度は未整備区間である上野芝地区の整備工事に着手します。
- ・ みどりのネットワーク推進事業
26 百万円
取組内容 みどりの大阪推進計画(平成21年度に大阪府策定)に位置付けられたみどりの風の促進区域において本事業を実施しています。平成26年度は泉北2号線の一部区間における街路樹整備を実施します。

主な行財政見直し項目

- ・ 有料自転車等駐車場定期券発売機リース契約見直し【借上料の削減 3百万円程度】
- ・ 橋りょう耐震強化事業と橋りょう長寿命化事業において一体発注することに伴う経費の削減
- ・ (公財)堺市公園協会への業務委託料の見直し【人件費分の削減等 13百万円】